

まじょりていー わたしたち
マジョリティーである 私達

しんねん あ にせんにじゅうねん
新年、明けましておめでとうございます。ついに 2020 年になりました

あた とし むか ま あた かみさま
た。この新しい年を迎えて、先ず、それを与えてくださった神様に

かんしゃ きょうかい いろいろ とも
感謝いたします。また、いつも、教会の色々なことを共にして下さる

しんじゃ みな かんしゃ ことし みな かに かみさま ゆた めぐ
信者の皆さんにも感謝し、今年も皆さんの家庭に、神様の豊かな恵み

あい そそ いの ことし しんじゃ みな とも
と愛とが注がれるよう、お祈りいたします。今年も信者の皆さんと共に、

あい み あふ きょうどうたい わたしじしん ちから つ
愛が満ち溢れる共同体となるために、私自身も力を尽くしたいと

おも かみさま めぐみ ちから ちえ いの
思います。どうか、神様のお恵みと力、また、知恵をお祈りいたします。

きよねん わたし こうぶん きょうこうさま らいにち
さて、去年、私たちを興奮させた教皇様の来日のことを、

ふ かえ おも こじんてき かんが きょうこうさま
振り返りたいと思います。個人的な考えかもしれませんが、教皇様は

しゅうきょう まいのりていー ちが にほん かとりつく しんじゃ みな
宗教としてマイノリティーに違いない日本のカトリック信者の皆さん

ぜったい まいのりていー さと おも
に、絶対にマイノリティーではないことを悟らせてくださったと思います。そ

もちろん せかい じんこう じゅうはち かとりつくしんじゃ
れは、勿論、世界の人口の18%がカトリック信者であるという

きょうぜい とお わ おな はい
教勢を通しても分かりますが、それより、一つのパンと同じ杯によって、

わたし つね いえすさま つな とお ふか さと
私たちが常にイエス様に繋がっていることを通して、もっと深く悟れます。

いえすさま あい いつく じゅうじか みち あゆ うちゅうばんぶつ
イエス様は愛と慈しみをもって十字架の道を歩まれ、宇宙万物を

かみさま みちび すく みち きょうかい ひせき まか
神様のもとに導いてくださり、その救いの道を教会に秘跡として任せて

くださいました。

かんが いえすさま おんからだ おんち しんぴ あずか
そのように考えたら、イエス様の御体と御血の神秘に与っている

わたし まいのりていー まじよりていー
私たちは、やはり、マイノリティーではなく、むしろ、マジヨリティーでしょう。

わたし きよねん きょうこうさま ほうもん とお けいけん
私たちは去年、教皇様の訪問を通してそういうことを経験しました

もちろん きょうこうさま すば はなし わたし かんどう
た。勿論、教皇様の素晴らしいお話も私たちを感動させてくれました

きょうこうさま とお ささ みさ わたし いえすさま
たが、教皇様と共に捧げたミサによって、私たちはイエス様のミサにも

いっぽちかづ おも
う一歩近づくことができたと思います。

かんこく いちがつ しょうがつ い ただ つき
ところで、韓国では1月を正月とも言います。それは正しい月とい

いみ ころろ ただ ころろぎ つき き
う意味かもしれませんが、心を正すことを志す月ではないかという気

あたら じかん かみさま ゆる わたし
がします。つまり、新しい時間を神様が許してくださったので、私たちの

しんこうしん ととの しんこう みち あたら ころろ あゆむ
信仰心をさらに整えて、その信仰の道を新しい心で歩むことを

けっしん じっせん
決心し、また、実践することでしょう。

にせんにじゅうねん はじ しんじゃ みな しんねん かみさま
2020年を始めるにあたり、信者の皆さんの新年が、神様にも

ちか とし ことし おのおの ちゅうじつ しんこうせいかつ
っと近づく年となるよう、また、今年も各々の忠実な信仰生活を

とお ゆた み むす いの
通して豊かな実を結ぶことができるよう、お祈りいたします。

しゅにんしさい やこぶ かん じんぐ
主任司祭 ヤコブ 姜 真求